セキュリティ

コンピュータセキュリティ対策であるファイアウォールの機能として正しいのはどれか．第 32 回 ME2 種

1. PC の起動時にパスワードを要求する．
2. 送受信データを暗号化する．
3. 複数のハードディスクに同じデータを保存する．
4. 内部ネットワークと外部ネットワークの不正通信を遮断する．
5. コンピュータウイルスを検出，除去する．

コンピュータセキュリティについて誤っているものはどれか．第 34 回 ME2 種

1. ワクチンソフトには侵入したウイルスを駆除する機能がある．
2. コンピュータウイルスに感染しても直ちに症状が出るとは限らない．
3. 「トロイの木馬」に感染すると攻撃者にパソコンを遠隔操作される恐れがある．
4. ファイアウォールとはコンピュータ・ネットワークと外部との通信を制限する．
5. スパイウエアとは不正アクセスを監視するものである．

マルウェアでないのはどれか．第 37 回 ME2 種

1. ワーム
2. ウイルス
3. スパイウェア
4. トロイの木馬
5. スパムメール

ファイルを勝手に暗号化したり，システムを起動できなくしたりして，復元するための身代金を要求するマルウェアはどれか．第 40 回 ME2 種

1. スパイウェア
2. ボット
3. ランサムウェア
4. スパイメール
5. キーロガー

差出人を偽装した電子メールを送って不正なウェブサイトに誘導するなどして，インターネットユーザからアカウント情報やクレジット番号などの個人情報を詐取する行為を何と呼ぶか．第 41 回 ME2 種

1. フィッシング
2. スパイウェア
3. ランサムウェア
4. DOS 攻撃
5. 標的型攻撃

セキュリティの向上に直接関係するのはどれか．第 27 回臨床工学技士国家試験

a. オープンソース
b. スパイウェア
c. 電子署名
d. 公開鍵
e. プロキシサーバ

1 a, b, c　2 a, b, e　3 a, d, e　4 b, c, d　5 c, d, e

使用しているパソコンで，コンピュータウイルス等の不正なソフトウェアが動作していると考えられる．使用しているパソコンの初動対応として最も適切なのはどれか．第 29 回臨床工学技士国家試験

1. パスワードを変更する．
2. ネットワークから切断する．
3. USB メモリにファイルをバックアップする．
4. システム・ソフトウェアのアップデートを行う．
5. ウイルス対策ソフトを用いてシステムのスキャンを行う．

インターネットからの不正アクセスを防ぐために，インターネットとローカルネットワーク間に設置する仕組みはどれか．第 30 回臨床工学技士国家試験

1. スイッチングハブ
2. リピータ
3. ウィルスチェッカ
4. ファイアウォール
5. 電子認証システム

標的型攻撃メールによる被害を防ぐ方策として効果がないのはどれか．第 30 回臨床工学技士国家試験

1. 電子署名の利用
2. Web メールの利用
3. 利用者の教育・訓練
4. ウィルス対策ソフトの導入
5. ソフトウェアアップデートの実行

ランサムウェア対策として効果がないのはどれか．第 31 回臨床工学技士国家試験

1. ファイルはすべて暗号化して保存する．
2. 不審な添付ファイルのついたメールは削除する．
3. ウイルス対策ソフトの定義ファイルを更新する．
4. OS を更新し脆弱性を解消する．
5. 重要なファイルは定期的にバックアップしておく．

外部からの不正アクセスを防ぐ目的で、インターネットと内部のネット ワークやシステムの間に置く仕組みはどれか。第 32 回臨床工学技士国家試験

1. スイッチングハブ
2. ウイルスチェッカ
3. ファイアウォール
4. SSL（Secure Sockets Layer）
5. スパイウェア

正しいのはどれか。 第 33 回臨床工学技士国家試験

1. データのバックアップは情報漏洩の防止に役立つ。
2. 共通鍵暗号方式では鍵が漏れてもセキュリティ上問題ない。
3. 情報セキュリティにおける完全性とは、情報が正確で改ざんされていないことをいう。
4. オープンソースソフトウェアは、セキュリティ確保のためには使用すべきで はない。
5. 院内ネットワークにファイアウォールが導入されていれば、個人の PC を自 由に接続してよい。

標的型攻撃メールの特徴について誤っているのはどれか．第 34 回臨床工学技士国家試験

1. 特定の組織（官公庁，企業，医療機関など）の機密情報の窃取を目的とする．
2. 件名，本文，添付ファイル名を業務に関連したものに偽装する．
3. 本文や添付ファイルに記載したリンク先にウイルスを仕込む．
4. 組織が頻繁に利用するウェブサイトを改ざんしウイルスを仕込む．
5. 大量のスパムメールを不特定多数に送信する．

情報セキュリティは機密性，完全性，可用性の 3 つの基本概念でできている．可用性を高めるのはどれか．第 35 回臨床工学技士国家試験

1. 電子署名の使用
2. 2 段階認証の使用
3. ファイルの暗号化
4. ハードウェアの二重化
5. 廃棄メディアの裁断処理

コンピュータのロックやファイルの暗号化を引き起こし，復元を条件に金銭を要求するマルウェアはどれか．第 35 回臨床工学技士国家試験

1. ワーム
2. ボット
3. トロイの木馬
4. スパイウェア
5. ランサムウェア

施設内で USB メモリを使用する際のリスクに該当しないのはどれか．第 35 回臨床工学技士国家試験

1. 紛失
2. 情報の不正持出し
3. 故障による情報消失
4. 不正ソフトウェアの持ち込み
5. フィッシングによる情報漏えい

バイオメトリクス認証はどれか．第 35 回臨床工学技士国家試験

a. 指紋で認証する．
b. ワンタイムパスワードで認証する．
c. 画面に表示された 9 点の一部を一筆書きで結ぶ．
d. 「秘密の質問」に答える．
e. 虹彩パターンで認証する．

1. a, b　2. a, e　3. b, c　4. c, d　5. d, e

コンピュータセキュリティに対する脅威で，ゼロデイ(zero-day)攻撃の説明はどれか．ME2 種 43 回

1. コンピュータに保存されてあるファイルを暗号化し，復元の見返りとして身代金を要求する．
2. 本物のサイトに偽装したウェブサイトにメールなどで誘導し，アカウント情報やクレジットカード番号等の個人情報を詐取する．
3. 攻撃対象がよく利用するウェブサイトを改ざんし，アクセスした際にウイルスを感染させる．
4. 極めて多量のアクセスを集中させて，相手のシステムを正常に稼働できない状態におちいらせる．
5. ソフトウェアの脆弱性が見つかってから，その対策が行われるまでの間に，脆弱性を利用して攻撃を行う．